

平成 26 年 第 2 回

茨城県後期高齢者医療広域連合議会

定 例 会 会 議 録

茨城県後期高齢者医療広域連合議会

平成26年第2回
茨城県後期高齢者医療広域連合議会 定例会会議録

目 次

招集告示	1
議員出席表	2
説明員出席者	3
議会事務局職員出席者	3
提出議案一覧表	4
◎ 議事日程（8月19日）	5
開会宣告	6
日程第1 会議録署名議員の指名について	6
日程第2 会期の決定について	6
諸般の報告	7
広域連合長の挨拶	9
日程第3 議席の指定について	11
日程第4 副議長の選挙について	11
副議長就任の挨拶	12
日程第5 議案第7号、議案第8号、認定第1号について	13
上程及び提案理由説明	
1 広域連合長 提案理由説明	13
2 事務局長 提案理由説明	14
日程第6 上程議案等に対する質疑及び一般質問	19
日程第7 上程議案等に対する討論及び表決	19
日程第8 議案第9号について	20
上程及び提案理由説明	
1 広域連合長 提案理由説明	21
2 表決	21
監査委員就任の挨拶	21
日程第9 閉会中所管事務調査について	22
閉会宣告	23

會議錄署名	24
參考資料 議案等審議結果一覽表	25
上程議案等	27



茨城県後期高齢者医療広域連合議会



茨城県後期高齢者医療広域連合告示第 26 号

平成 26 年第 2 回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会を下記のとおり招集する。

平成 26 年 8 月 5 日

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

記

- 1 日 時 平成 26 年 8 月 19 日 午後 2 時
- 2 場 所 水戸市中央 1 丁目 4 番 1 号
水戸市議会臨時庁舎 全員協議会室

以 上

議 員 出 席 表

平成26年第2回定例会

議席 番号	議員の氏名	第1日
		8月19日
1	田 口 文 明	○
2	茅 根 茂 彦	○
3	矢 口 迪 夫	○
4	並 木 寛	○
5	島 田 久 雄	○
6	須 藤 一 夫	○
7	鴻 巣 義 則	／
8	増 田 省 吾	○
9	遠 藤 正 信	○
10		
11	大 森 要 二	○
12	蛭 田 千香子	○
13	町 田 征 久	○
14	倉 持 光 男	○
15	柳 井 哲 也	○
16	金 子 和 雄	○
17	清 水 立 雄	○
18	桐 澤 いづみ	○
19	根 本 又 男	○
20	又 未 成 人	○
21	岡 崎 榮 一	○
22	武 藤 博 光	○

議席 番号	議員の氏名	第1日
		8月19日
23	堀 江 健 一	／
24	木 村 敏 文	○
25	木 内 義 延	／
26	小松崎 誠	○
27	増 田 俊 夫	○
28	西 山 正 司	○
29	平 野 晋 一	○
30	入 江 晃	／
31	高 木 寛 房	○
32	村 田 春 男	○
33	小 貫 和 通	○
34	関 根 ひろ子	○
35	南 條 治	／
36	大 内 則 夫	○
37	吉 成 好 信	○
38	坂 本 一 夫	○
39	難 波 千香子	○
40	服 部 隆	○
41	水 垣 正 弘	○
42	藤 沼 喜 義	○
43	関 稔	○
44	今 井 利 和	○

説 明 員 出 席 者（地方自治法第121条）

広域連合長	会 田 真 一（守谷市長）
副広域連合長	小 谷 隆 亮（大洗町長）
事務局 長	柴 崎 太 郎
監 査 委 員	黒 川 活
会 計 管 理 者	柴 保 之
総務企画課長	皆 藤 和 明
事業管理課長	幕 内 浩 之
給 付 課 長	五十嵐 孝 典

議 会 事 務 局 職 員 出 席 者

議会事務局長	浅 川 勝 典
書 記	上久保 整

提 出 議 案 一 覧 表

議案第 7 号 平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）

議案第 8 号 平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）

認定第 1 号 平成25年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

議案第 9 号 茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意を求めることについて



議 事 日 程

8 月 1 9 日



茨城県後期高齢者医療広域連合議会

平成 26 年 第 2 回
茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会
議 事 日 程

平成26年 8 月19日（火）

午後 2 時開議

開会宣告

日程第 1 会議録署名議員の指名について

日程第 2 会期の決定について

諸般の報告

広域連合長のあいさつ

日程第 3 議席の指定について

日程第 4 副議長の選挙について

日程第 5 議案第 7 号 平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算
(第 1 号)

議案第 8 号 平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特
別会計補正予算 (第 1 号)

認定第 1 号 平成25年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後
期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

日程第 6 上程議案等に対する質疑及び一般質問

【議案第 7 号、議案第 8 号、認定第 1 号】

日程第 7 上程議案等に対する討論及び表決

【議案第 7 号、議案第 8 号、認定第 1 号】

日程第 8 議案第 9 号 茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意を求め
ることについて

日程第 9 閉会中所管事務調査について

閉会宣告

午後 2 時開会

開会宣告

○議長（田口文明君） 御報告申し上げます。

ただいまの出席議員数は 38 名であります。

定足数に達しておりますので、これより平成 26 年第 2 回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会を開会いたします。

直ちに本日の会議を開きます。

日程第 1 会議録署名議員の指名について

○議長（田口文明君） 日程第 1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、会議規則第 80 条の規定により、議長において、9 番遠藤正信議員、11 番大森要二議員、以上 2 名を指名いたします。

日程第 2 会期の決定について

○議長（田口文明君） 日程第 2、会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。

今期定例会の会期は、本日 1 日限りといたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日 1 日と決しました。

諸般の報告

○議長（田口文明君） この際、諸般の報告をいたします。

本日の議事日程につきましては、お手元に配付してありますとおりですので、御了承願います。地方自治法第121条の規定により、議案説明のため本定例会の会議に出席を求めた者の職氏名は、お手元に配付してあります説明員出席者表のとおりでありますので、御了承願います。

次に、議員の異動について御報告申し上げます。

那珂市議会選出の遠藤実議員から、平成26年2月28日付けで、一身上の都合により辞職したい旨の願いが出されました。地方自治法第126条の規定により、議長において平成26年2月28日付けでこれを許可いたしました。これにより3月3日に那珂市議会において広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、武藤博光議員が当選されました。

次に、城里町議会選出の小坪孝議員が、平成26年3月12日をもって城里町議会議員の任期が満了となったところから、広域連合規約第9条第2項の規定により失職いたしました。これにより、3月19日に城里町議会において広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、南條治議員が当選されました。

次に、つくばみらい市議会選出の海老原弘議員から、平成26年3月23日付けで、一身上の都合により辞職したい旨の願いが出されました。地方自治法第126条の規定により、議長において3月23日付けでこれを許可いたしました。これにより3月24日に、つくばみらい市議会において、広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、高木寛房議員が当選されました。

次に、阿見町議会選出の諏訪原実議員から、平成26年4月7日付けで、一身上の都合により辞職したい旨の願いが出されました。地方自治法第126条の規定により、議長において4月7日付けでこれを許可いたしました。これにより4月7日に阿見町議会において広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、難波千香子議員が当選されま

した。

次に、五霞町議会選出の青木武明議員から、平成26年5月15日付けで、一身上の都合により辞職したい旨の願いが出されました。地方自治法第126条の規定により、議長において5月15日付けでこれを許可いたしました。これにより、6月12日に五霞町議会において、広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、藤沼喜義議員が当選されました。

次に、常陸大宮市議会選出の武石寿長議員が、平成26年8月5日をもって常陸大宮市議会議員の任期が満了となったところから、広域連合規約第9条第2項の規定により失職いたしました。これにより、8月11日に常陸大宮市議会において、広域連合議会議員補欠選挙が執り行われ、岡崎榮一議員が当選されました。

次に、常陸太田市議会選出の木村郁郎議員が、平成26年8月5日をもって常陸太田市議会議員の任期が満了となったところから、広域連合規約第9条第2項の規定により失職いたしました。これにより、8月21日に常陸太田市議会において広域連合議会議員補欠選挙が執り行われる予定となっております。

それでは、当選されました方々から御挨拶をいただきます。

初めに、武藤博光議員から御挨拶を願います。

○22番（武藤博光君） 皆様、こんにちは。お世話になっております。今年の3月の時点で任期満了に伴い、私後任といたしまして、那珂市教育厚生常任委員長を仰せつかっております武藤博光でございます。この会議、非常に重要だと思いますので、今後ともよろしく御指導のほどお願い申し上げます。ありがとうございます。（拍手）

○議長（田口文明君） ありがとうございます。

続きまして、高木寛房議員から御挨拶をお願いします。

○31番（高木寛房君） 皆さん、こんにちは。私、つくばみらい市議会でも副議長をしています高木と申します。何分、経験不足といっておかしいのですが、今回初めて選出されましたので、一生懸命勉強しようと思っていますので、御指導のほどよろしくお願い申し上げます。（拍手）

○議長（田口文明君） 続きまして、難波千香子議員から御挨拶を願います。

○39番（難波千香子君） 皆様どうもこんにちは。阿見町からまいりました町議会議員の難波千香子でございます。どうぞよろしくお願い申し上げます。民生教育常任委

員会の委員長ということで、今回仰せつかりました。皆様と一緒にしっかりと勉強してまいりたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。（拍手）

○議長（田口文明君）　続きまして、藤沼喜義議員から御挨拶を願います。

○４２番（藤沼喜義君）　皆さん、こんにちは。五霞町の藤沼でございます。五霞町の議長を仰せつかっております。よろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（田口文明君）　続きまして、岡崎榮一議員から御挨拶を願います。

○２１番（岡崎榮一君）　常陸大宮市議会から選出されてきました岡崎榮一でございます。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

○議長（田口文明君）　ありがとうございました。

広域連合長の挨拶

○議長（田口文明君）　この際、広域連合長から発言を求められておりますので、これを許します。

広域連合長、会田真一君。

〔広域連合長　会田真一君登壇〕

○広域連合長（会田真一君）　平成２６年第２回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会の開会に当たりまして、一言御挨拶を申し上げます。

議員の皆様方におかれましては、本日は、大変御多忙のところ、御出席をいただき、誠にありがとうございます。

まず先日、男性の平均寿命も８０歳を超えたとの報道発表がございました。１０年後の２０２５年には、人口の約３分の１に、３人に１人が高齢者、５人の１人が後期高齢者となる超高齢社会を迎えるといわれております。

社会保障費の財源確保の問題が深刻化する中、医療費の増加抑制や、世代間における負担の公平についての問題が指摘されており、先月、政府が発表した骨太の方針に

も、都道府県ごとの数値目標を設定し、医療費の適正化を図ることや、高齢者の患者負担割合の見直しを検討することなどが盛り込まれているところでございます。このため、今後は、昨年１２月に成立した社会保障改革プログラム法に示されている工程スケジュールに沿って検討がなされていくものと思われませんが、改革の具体的な中身につきましては、先月、国が設置した社会保障制度改革推進会議の議論が注目されるところでございます。

一方、本県の後期高齢者の医療費の現況は、昨年度の被保険者１人当たりの医療給付費が７６万３，０００円余りとなっており、２４年度に比べ１．５５％増加いたしました。１人当たりの医療費単価は、依然として全国平均よりも低いものの、その伸び率は、全国を上回る傾向にあります。

また、保険料の収納率につきましては、昨年度は、９９．２９％となり、２４年度を０．１２％上回ったものの、全国では３２位と低い状況にあります。このため、今後とも、市町村と連携して、保険料の収納率向上に努めるとともに、医療給付事業の効率を上げるため、後発医療品の使用促進や同じ病気で複数の病院を受診している重複受診者への訪問指導などに取り組んでまいります。

また、先月７日には、国、都道府県、市町村で構成する国保基盤強化協議会で、国民健康保険の都道府県化に向けた協議の中間整理状況が示されたところでございます。協議会では、国民健康保険制度の県と市町村との役割分担や全国で年間約３，０００億円もの赤字となっている財政構造の見直しと、その基盤強化策などについて議論されることとなっておりますが、具体策につきましては、まだ、示されていない状況でございます。

厚生労働省では、年末までを目途に、結論を得て必要な法律案を平成２７年の通常国会に提出することを目指してございますが、今後、議論が紆余曲折することとも予想されますので、その動向によって後期高齢者医療制度がどのような影響を受けることになるのか注視してまいりたいと考えております。

以上、医療保険制度における最近の国の動向や、本県の後期高齢者医療の現況について御報告を申し上げましたが、本日は、平成２６年度補正予算、平成２５年度決算の認定等の議案を上程しておりますので、よろしく御審議をいただきますようお願いを申し上げます。

最後に、被保険者の皆様が安心して医療を受けることができるよう、今後も、構成市町村との連携を一層密にして、制度の円滑な運営に努めてまいる所存でございますので、議員の皆様におかれましては、引き続き後期高齢者の医療行政や当広域連合の事業運営に御支援御協力を賜りますようお願いを申し上げます、御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

日程第 3 議席の指定について

○議長（田口文明君） 日程第 3、議席の指定を行います。

このたび当選されました議員の方々の議席を、会議規則第 4 条第 1 項の規定により、議長において、ただいま着席のとおり指定いたします。

日程第 4 副議長の選挙について

○議長（田口文明君） 次に、日程第 4、副議長の選挙についてを議題といたします。
お諮りいたします。

選挙の方法といたしましては、地方自治法第 118 条第 2 項の規定により指名推選の方法によりたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なしと認めます。よって、副議長の選挙の方法は指名推選と決定いたしました。

お諮りいたします。

指名の方法については、議長において指名することにいたしたいと思いますが、こ

れに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なしと認めます。よって、議長において指名することに決定いたしました。

それでは、指名いたします。

副議長に小貫和通議員を指名いたします。

お諮りいたします。

ただいま指名いたしました小貫和通議員を、副議長の当選人と定めることに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました小貫和通議員が、副議長に当選されました。

ただいま副議長に当選されました小貫和通議員が議場におられますので、本席から会議規則第32条第1項の規定により当選を告知いたします。

副議長就任の挨拶

○議長（田口文明君） それでは、小貫和通副議長から御挨拶をお願いいたします。

〔副議長 小貫和通君登壇〕

○副議長（小貫和通君） ただいま御推薦をいただきました茨城町議会議長を務めております小貫和通でございます。田口議長のもと、議会の円滑なる運営に努力してまい

りたいと思います。皆様方の御指導と御協力を心よりお願いを申し上げまして、就任の御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

日程第 5 議案第 7 号 平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）

議案第 8 号 平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）

認定第 1 号 平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について

○議長（田口文明君） 次に、日程第 5、議案第 7 号から認定第 1 号、以上 3 件を一括議題といたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なし認めます。よって、議案第 7 号から認定第 1 号、以上 3 件を一括議題とすることに決しました。

それでは、ただいまの 3 件について提出者から提案理由の説明を求めます。

広域連合長、会田真一君。

〔広域連合長 会田真一君登壇〕

○広域連合長（会田真一君） それでは、ただいま議題となりました議案 2 件、認定 1 件につきまして、御説明を申し上げます。

第 1 分冊、議案書の 1 ページをお開きいただきたいと存じます。

議案第 7 号、平成 26 年度一般会計補正予算（第 1 号）につきましては、歳入歳出

予算の総額から歳入歳出それぞれ４１３万円を減額するものでございます。

３ページをお開きください。

議案第８号、平成２６年度特別会計補正予算（第１号）につきましては、歳入歳出予算の総額に歳入歳出それぞれ５７億２，３１３万７，０００円を追加するものでございます。

５ページをお開きいただきたいと存じます。

認定第１号につきましては、平成２５年度一般会計及び特別会計の決算につきまして、地方自治法の規定に基づき監査委員の意見をつけて議会の認定に付するものであります。

以上３件につきまして、提案の理由の説明をいたしました。よろしく御審議を賜り、御賛同をくださいますようお願い申し上げます。

なお、ただいま御説明いたしました議案第７号、議案第８号及び認定第１号の詳細につきましては、事務局長から説明をさせますので、よろしくお願い申し上げます。

○議長（田口文明君） 次に、事務局長、柴崎太郎君。

〔事務局長 柴崎太郎君登壇〕

○事務局長（柴崎太郎君） それでは、広域連合長の命によりまして、議案第７号、議案第８号及び認定第１号の内容につきまして、御説明を申し上げます。

恐れ入りますけれども、お手元の議案説明書、左側の上のほうに第２分冊と書いてございます、この冊子でございまして、この４ページ、５ページをお開き願います。

最初に、議案第７号、平成２６年度一般会計補正予算についてでございます。

まず、歳入でございますけれども、１款分担金及び負担金、１項負担金、１目市町村負担金につきまして、７６１万１，０００円減額するものでございます。この理由としましては、次の段に記載してございます４款１項１目の繰越金につきまして、平成２５年度決算に伴い前年度繰越金が３４８万１，０００円増額となりました。

また、次の６ページ、７ページに記載をしてございます歳出の３款１項１目、高齢者福祉費、これは特別会計に対する事務費繰出金でございますが、平成２５年度特別

会計決算で生じた繰越金を充当したことによりまして４１３万円減額したためでございます。この結果、歳入増額分の３４８万１，０００円と、歳出減額分４１３万円を合わせまして、市町村に御負担いただいております事務費負担金を７６１万１，０００円減額するものでございます。

次に、議案第８号、平成２６年度特別会計補正予算について御説明を申し上げます。同じ冊子の１２ページ、１３ページをお開き願います。

特別会計の補正につきましては、平成２５年度決算におきまして、医療給付費の支出が当初の見込みを下回ったことによる繰越金の発生などに伴うものでございます。

まず、歳入でございますが、１款１項２目、療養給付費負担金につきましては、平成２５年度分の精算に伴い、追加で御負担いただく市町村の負担金として８，９４６万１，０００円を増額するものでございます。

続きまして、７款１項１目、一般会計繰入金につきましては、一般会計補正予算のところでも御説明しましたように、平成２５年度決算で生じた繰越金を充当することにより、一般会計からの繰入金を４１３万円減額するものでございます。

続きまして、８款１項１目繰越金につきましては、平成２５年度決算における事務費の繰越金として５１３万７，０００円、また、同項２目療養給付費等繰越金が５６億３，２６６万９，０００円、それぞれ生じたので、合わせまして５６億３，７８０万６，０００円を増額するものでございます。

次に、歳出について１４、１５ページをお開き願います。

まず、下の段に記載してございます８款１項２目、償還金につきましては、平成２５年度分の医療給付費に対する負担金や国庫補助金の精算に伴いまして、国、県、市町村並びに支払基金へ返還するため、５５億４，９５７万５，０００円を増額するものでございます。

上の段に記載してございます６款１項１目、後期高齢者医療給付費準備基金積立金は、平成２５年度決算において生じた療養給付費等繰越金などの歳入増額分から、下の段の償還金を差し引いた１億７，３５６万２，０００円を剰余金として積み立て、今後の医療給付費の増加に備えるものでございます。

なお、剰余金が発生しました理由は、国の財政調整交付金が法律で定められた割合よりも多く配分されたことなどによるものでございます。

次に、認定第 1 号、平成 25 年度一般会計及び後期高齢者医療特別会計の決算認定について、これは別冊となっておりますこの冊子でございますけれども、平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合歳入歳出決算書により説明をさせていただきますと存じます。

恐れ入りますけれども、この冊子の 4 ページ、5 ページをお開き願います。

一般会計の決算額、歳入合計は、5 ページの収入済額に記載してございます 8 億 1, 340 万 6, 185 円でございます。

次をめくっていただきまして、6 ページ、7 ページをお開き願います。

歳出合計は、7 ページの支出済額に記載してございます 8 億 792 万 5, 173 円でございます。この結果、一般会計の歳入歳出差引残額は、548 万 1, 012 円となっております。

次に、特別会計について御説明申し上げます。同じ冊子の 12、13 ページをお開き願います。

特別会計の決算額、歳入合計は、13 ページの収入済額のところに記載してございます 2, 807 億 4, 932 万 671 円でございます。

次の 14、15 ページをお開き願います。歳出合計は、15 ページの支出済額に記載してございます 2, 751 億 1, 150 万 9, 757 円でございます。この結果、特別会計の歳入歳出差引額は、ページをめくっていただきまして、17 ページに記載のとおり、56 億 3, 781 万 914 円となっております。この決算の詳細につきましては、歳入歳出決算事項別明細書で御説明させていただきますので、この同じ冊子の 22、23 ページをお開き願います。

一般会計歳入の収入済額の主なものとしまして、一番上の 1 款分担金及び負担金 8 億 75 万 3, 983 円は、広域連合の事務費に対する市町村からの共通経費負担金でございます。

続きまして、26、27 ページをお開き願います。

一般会計歳出の支出済額の主なものは、中ほどの 2 款総務費 2 億 5, 161 万 5, 672 円ですが、主に市町村からの派遣職員にかかわる人件費負担金などがございます。

次に、特別会計について御説明を申し上げます。少し飛びまして、38、39 ペー

ジをお開き願います。

歳入の収入済額の主なものを御説明申し上げます。１款市町村負担金のうち、１項１目、保険料等負担金２３６億３，９６９万７，９０９円の主な内容は、市町村で徴収した保険料のほか、所得の少ない方及び、被用者保険の被扶養者であった方の保険料軽減措置に対する市町村からの負担金である保険基盤安定納付金でございます。また、１項２目療養給付費負担金２１９億７，２６６万６，４８８円は、医療給付費に対する市町村の負担金でございます。

続いて、２款、国庫支出金のうち、１項、国庫負担金６８３億９，３５０万１，４１９円は、医療給付費及び高額医療費に対する国の負担金でございます。また、２項、国庫補助金２４７億９，９１９万２，９６９円でございますが、１目、調整交付金は、被保険者の所得に格差があることで生じる広域連合間の財政不均衡を是正するための交付金などで、２目、後期高齢者医療制度事業費補助金は、健康診査事業などに対する補助金でございます。

続きまして、４０、４１ページをお開き願います。

３款県支出金のうち、１項、県負担金２２２億２，１５６万２，４２３円は、医療給付費及び高額医療費に対する県の負担金でございます。なお、２項、財政安定化基金交付金は、大幅な医療給付費の増加が見込まれるなどの場合に、保険料の急激な値上げや歳入不足による財政リスクを勘案するため、県に設置されております茨城県後期高齢者医療財政安定化基金から交付されるものでございます。

平成２５年度予算では、保険料率の上昇を抑制するため、６億８，８５０万円の予算を計上しておりましたが、医療給付費の支出が当初の見込みを下回り、交付金を投入しなくても医療給付費を賄えるだけの財源が確保できる見込みとなったため、交付を受けることを見送ったものでございます。

次の４款支払基金交付金１，１０７億６，３１９万２，０００円は、被用者保険や、国民健康保険など、現役世代が加入する保険者からの支援金として社会保険診療報酬支払基金から交付されたものでございます。

続きまして、次の４２、４３ページをお開き願います。

７款、繰入金のうち、２項、基金繰入金１８億６１８万２，９７５円は、所得の少ない方及び被用者保険の被扶養者であった方の保険料軽減を図るため設置しており

ます後期高齢者医療制度臨時特例基金からの繰り入れを行ったものでございます。

続きまして、４４、４５ページをお開き願います。

１０款、諸収入の中段にございます３項の雑入３億４，７３２万１，８６０円は、交通事故などによって発生しました医療費を加害者から収納した第三者納付金や所得の更正や世帯構成の変更に伴って被保険者の自己負担割合が１割から３割に変更になった場合に、その差額を納めていただいた返納金でございます。なお、雑入につきましては、３，２５１万６，６０２円の収入未済額が生じておりますが、これはこれまで債務者から収納した金額に対して調定処理を行ってございましたが、平成２５年７月の国からの通知に基づき、債権として把握しているものは全て調定を行うよう改めたことによるものでございます。

次に、歳出の支出済額の主なものを御説明申し上げます。少し飛ばしていただきまして、４８、４９ページをお開き願います。

１款、総務費５億８，１１５万２，９３５円の主な内容を申し上げますと、右側の備考欄、二つ目の丸に医療費適正化事業とございますけれども、医療費通知書、ジェネリック医薬品利用差額通知書などの送付や、レセプトの２次点検業務など、医療費適正化に関する経費でございます。

続きまして、５０、５１ページをお開き願います。

中段の上のほうにございますけれども、２款、保険給付費のうち、１項、療養諸費２，５６１億２，１１５万４，６２０円は、医療機関等での診療や医薬品の提供など、被保険者の療養給付費に要した経費及び診療報酬の審査支払手数料でございます。また、下の段の２項高額療養諸費１０２億７，６４７万４，８８０円でございますが、被保険者の１カ月の自己負担額が限度額を超えた場合に支給した高額療養費と次の５２、５３ページの上に記載してございますが、後期高齢者医療保険と、介護保険の１年間の自己負担の合計額が限度額を超えた場合に支給した高額介護合算療養費でございます。

そして、一番下の段の５款、保険事業費４億５，０７６万８２１円は、次の５５ページの備考欄を御覧いただきたいと思いますけれども、市町村で実施いたしました健康診査事業にかかる委託料や人間ドック事業などの経費に対する補助金などがございます。

次に、実質収支に関する調書につきまして御説明を申し上げます。同じ冊子の60、61ページをお開き願います。

一般会計及び特別会計につきましては、各会計とも4に記載してございます繰越明許費や事故繰越のような翌年度へ繰り越すべき財源というものがございませんでしたので、ここに記載のとおり、それぞれ歳入歳出差引額が実質収支額となります。

最後に、財産に関する調書につきまして、御説明を申し上げます。64、65ページをお開き願います。

3番目の債権でございますが、決算年度末現在額55万5,000円は、職員用公舎の敷金でございます。4の基金につきましては、財政調整基金、後期高齢者医療給付費準備基金、後期高齢者医療制度臨時特例基金、この三つがございますが、それぞれ決算年度末現在高といたしまして、3,090万812円、52億421万501円、4億6,799万3,834円となっております。

説明は以上でございます。よろしく御審議の上、御承認賜りますようお願い申し上げます。

○議長（田口文明君） 以上で提案理由の説明は終了いたしました。

日程第6 上程議案等に対する質疑及び一般質問

○議長（田口文明君） 日程第6、上程議案等に対する質疑及び一般質問を行います。

ただいまのところ通告はありません。これで上程議案等に対する質疑及び一般質問を終結いたします。

日程第7 上程議案に対する討論及び表決

○議長（田口文明君） 日程第7、上程議案等に対する討論及び表決を議題といたします。

す。

これより討論に入りますが、ただいまのところ通告はありません。

これで討論を終結いたします。

これより採決をいたします。

議案第7号から認定第1号の3件を一括して採決いたします。

お諮りいたします。

ただいまの3件は、原案のとおり可決することに賛成する議員の起立を求めます。

〔賛成者起立〕

○議長（田口文明君） 全員起立、よって、議案第7号から認定第1号は原案のとおり可決することに決しました。

日程第8 議案第9号 茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意
を求めることについて

○議長（田口文明君） 次に、日程第8、議案第9号 茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意を求めることについてを議題といたします。

地方自治法第117条の規定により島田久雄君の退席を求めます。

〔5番 島田久雄君退場〕

○議長（田口文明君） この際、提案理由の説明を求めます。

広域連合長、会田真一君。

〔広域連合長 会田真一君登壇〕

○広域連合長（会田真一君） ただいま議題となりました議案第9号 茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意を求めることについて、御説明申し上げます。

第1分冊議案書の7ページをお開きいただきたいと存じます。

議案第9号につきましては、議会の議員のうちから選任された監査委員、村田春男氏より平成26年7月11日をもって退職したい旨の申し出があり、これを承認したことに伴い、同氏の後任者として島田久雄氏を選任したいので、議会の同意を求めるものでございます。

島田氏は、平成11年に八郷町議会議員に当選され、町村合併により平成17年から石岡市議会議員としてすぐれた見識により議会活動に励まれるとともに、平成25年6月からは、議長の要職を務められております。平成25年6月から当広域連合議会の議員を務められ、後期高齢者医療制度に対する見識も高く、人格が高潔であり、監査委員の適任者でございます。

以上、提案を申し上げます。議員各位におかれましては、本案に御賛同いただきますようお願いを申し上げます。

○議長（田口文明君） これで説明を終わります。

お諮りいたします。

ただいま議題となっております議案第9号については、これに同意することに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君） 御異議なしと認めます。よって、議案第9号につきましては、これに同意することに決しました。

〔5番 島田久雄君入場〕

監査委員就任の挨拶

○議長（田口文明君）　ここで監査委員に選任されました島田久雄議員が議場におりますので、御紹介申し上げ、御挨拶をいただきたいと存じます。

〔５番　島田久雄君登壇〕

○５番（島田久雄君）　ただいま皆様方の御推挙をいただきまして、監査委員に選任をいただきました石岡市議会の島田久雄でございます。

このたび、監査委員の選任に当たりまして、その責任の重さを痛感しているところでございます。現監査委員であります黒川監査委員とともに、誠実、かつ公平な立場から適正な監査の執行に努めてまいりたいと考えております。議員各位におかれましては、格別の御理解と御協力をいただきますようお願い申し上げ、監査委員就任の挨拶とさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。（拍手）

日程第９　閉会中所管事務調査について

○議長（田口文明君）　次に、日程第９、閉会中所管事務調査についてを議題といたします。

本件につきましては、お手元に配付してあります印刷物のとおり議会運営委員会から閉会中所管事務調査の申し出があったものでございます。

お諮りいたします。

本件は、議会運営委員会からの申し出のとおり決定することにいたしたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○議長（田口文明君）　御異議なしと認め、さよう決しました。

閉会宣告

○議長（田口文明君） それでは、以上をもちまして今期定例会に付議された事件は全て議了いたしました。よって、平成２６年第２回茨城県後期高齢者医療広域連合議会定例会を閉会いたします。

午後２時３９分閉会

地方自治法第 1 2 3 条第 2 項の規定により署名する。

議 長

9 番

1 1 番



参 考 資 料



議案等審議結果一覧表

広域連合長提出のもの

議案番号	件名	上程年月日	議決結果
		議決年月日	
議案第 7 号	平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）	26. 8 . 19	原案可決
		26. 8 . 19	
議案第 8 号	平成26年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	26. 8 . 19	原案可決
		26. 8 . 19	
認定第 1 号	平成25年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	26. 8 . 19	原案認定
		26. 8 . 19	
議案第 9 号	茨城県後期高齢者医療広域連合監査委員の選任の同意を求めることについて	26. 8 . 19	原案同意
		26. 8 . 19	



上 程 議 案 等



茨城県後期高齢者医療広域連合議会

議案第 7 号

平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計補正予算（第 1 号）

平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合の一般会計補正予算（第 1 号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額から、歳入歳出それぞれ 4,130 千円を減額し、歳入歳出予算の総額を歳入歳出それぞれ 865,948 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

平成 26 年 8 月 19 日提出

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 分担金及び負担金		864,842	△7,611	857,231
	1 負 担 金	864,842	△7,611	857,231
4 繰 越 金		2,000	3,481	5,481
	1 繰 越 金	2,000	3,481	5,481
歳 入 合 計		870,078	△4,130	865,948

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
3 民 生 費		601,107	△4,130	596,977
	1 社 会 福 祉 費	601,107	△4,130	596,977
歳 出 合 計		870,078	△4,130	865,948

議案第 8 号

平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合後期高齢者医療特別会計補正
予算（第 1 号）

平成 26 年度茨城県後期高齢者医療広域連合の後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1
号）は、次に定めるところによる。

（歳入歳出予算の補正）

第 1 条 歳入歳出予算の総額に、歳入歳出それぞれ 5,723,137 千円を追加し、歳入歳出
予算の総額を歳入歳出それぞれ 292,149,178 千円とする。

2 歳入歳出予算の補正の款項の区分及び当該区分ごとの金額並びに補正後の歳入歳出
予算の金額は、「第 1 表 歳入歳出予算補正」による。

平成 26 年 8 月 19 日提出

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

第1表 歳入歳出予算補正

歳 入

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
1 市 町 村 負 担 金		47,013,733	89,461	47,103,194
	1 市 町 村 負 担 金	47,013,733	89,461	47,103,194
7 繰 入 金		4,811,120	△4,130	4,806,990
	1 一 般 会 計 繰 入 金	600,541	△4,130	596,411
8 繰 越 金		4	5,637,806	5,637,810
	1 繰 越 金	4	5,637,806	5,637,810
歳 入 合 計		286,426,041	5,723,137	292,149,178

歳 出

(単位 千円)

款	項	補正前の額	補 正 額	計
6 基 金 積 立 金		1,806,726	173,562	1,980,288
	1 基 金 積 立 金	1,806,726	173,562	1,980,288
8 諸 支 出 金		56,898	5,549,575	5,606,473
	1 償還金及び還付加算金	56,898	5,549,575	5,606,473
歳 出 合 計		286,426,041	5,723,137	292,149,178

認定第 1 号

平成 25 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢者医療
特別会計歳入歳出決算の認定について

地方自治法（昭和 22 年法律第 67 号）第 292 条の規定により準用する同法第 233 条第
3 項の規定により、平成 24 年度茨城県後期高齢者医療広域連合一般会計及び同後期高齢
者医療特別会計歳入歳出決算について、別冊のとおり監査委員の意見を付けて、議会の
認定に付するものである。

平成 26 年 8 月 19 日提出

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

一般会計

平成25年度 茨城県後期高齢者医療広域連合

歳 入

款	項	予 算 現 額
1 分 担 金 及 び 負 担 金		800,754,000
	1 負 担 金	800,754,000
2 財 産 収 入		580,000
	1 財 産 運 用 収 入	580,000
3 繰 入 金		1,000
	1 基 金 繰 入 金	1,000
4 繰 越 金		10,303,000
	1 繰 越 金	10,303,000
5 諸 収 入		1,830,000
	1 預 金 利 子	286,000
	2 雑 入	1,544,000
歳 入 合 計		813,468,000

歳入歳出決算書

(単位：円)

調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予算現額と収入 済 額 と の 比 較
800,753,983	800,753,983	0	0	△17
800,753,983	800,753,983	0	0	△17
579,271	579,271	0	0	△729
579,271	579,271	0	0	△729
0	0	0	0	△1,000
0	0	0	0	△1,000
10,303,647	10,303,647	0	0	647
10,303,647	10,303,647	0	0	647
1,769,284	1,769,284	0	0	△60,716
264,998	264,998	0	0	△21,002
1,504,286	1,504,286	0	0	△39,714
813,406,185	813,406,185	0	0	△61,815

歳 出

款	項	予 算 現 額
1 議 会 費		1,301,000
	1 議 会 費	1,301,000
2 総 務 費		254,912,000
	1 総 務 管 理 費	254,709,000
	2 選 挙 費	90,000
	3 監 査 委 員 費	113,000
3 民 生 費		555,254,000
	1 社 会 福 祉 費	555,254,000
4 公 債 費		1,000
	1 公 債 費	1,000
5 予 備 費		2,000,000
	1 予 備 費	2,000,000
歳 出 合 計		813,468,000

(単位：円)

支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
1,055,992	0	245,008	245,008
1,055,992	0	245,008	245,008
251,615,672	0	3,296,328	3,296,328
251,480,924	0	3,228,076	3,228,076
50,624	0	39,376	39,376
84,124	0	28,876	28,876
555,253,509	0	491	491
555,253,509	0	491	491
0	0	1,000	1,000
0	0	1,000	1,000
0	0	2,000,000	2,000,000
0	0	2,000,000	2,000,000
807,925,173	0	5,542,827	5,542,827

歳 入 歳 出 差 引 残 額

5,481,012 円

平成26年 8 月19日 提出

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

後期高齢者医療特別会計

平成25年度 茨城県後期高齢者医療広域連合

歳 入

款	項	予 算 現 額
1 市 町 村 負 担 金		45,715,029,000
	1 市 町 村 負 担 金	45,715,029,000
2 国 庫 支 出 金		89,405,907,000
	1 国 庫 負 担 金	64,776,548,000
	2 国 庫 補 助 金	24,629,359,000
3 県 支 出 金		22,910,062,000
	1 県 負 担 金	22,221,562,000
	2 財 政 安 定 化 基 金 支 出 金	688,500,000
4 支 払 基 金 交 付 金		108,629,934,000
	1 支 払 基 金 交 付 金	108,629,934,000
5 特別高額医療費共同事業交付金		55,732,000
	1 特別高額医療費共同事業交付金	55,732,000
6 財 産 収 入		910,000
	1 財 産 運 用 収 入	910,000
7 繰 入 金		2,359,467,000
	1 一 般 会 計 繰 入 金	554,682,000
	2 基 金 繰 入 金	1,804,785,000
8 繰 越 金		6,189,757,000
	1 繰 越 金	6,189,757,000
9 県財政安定化基金借入金		1,000
	1 県財政安定化基金借入金	1,000
10 諸 収 入		338,177,000
	1 延 滞 金 、 加 算 金 及 び 過 料	3,000
	2 預 金 利 子	10,294,000
	3 雑 入	327,880,000
歳 入 合 計		275,604,976,000

歳入歳出決算書

(単位：円)

調 定 額	収 入 済 額	不 納 欠 損 額	収 入 未 済 額	予 算 現 額 と 収 入 済 額 と の 比 較
45,612,364,397	45,612,364,397	0	0	△102,664,603
45,612,364,397	45,612,364,397	0	0	△102,664,603
93,192,694,388	93,192,694,388	0	0	3,786,787,388
68,393,501,419	68,393,501,419	0	0	3,616,953,419
24,799,192,969	24,799,192,969	0	0	169,833,969
22,221,562,423	22,221,562,423	0	0	△688,499,577
22,221,562,423	22,221,562,423	0	0	423
0	0	0	0	△688,500,000
110,763,192,000	110,763,192,000	0	0	2,133,258,000
110,763,192,000	110,763,192,000	0	0	2,133,258,000
48,998,507	48,998,507	0	0	△6,733,493
48,998,507	48,998,507	0	0	△6,733,493
907,820	907,820	0	0	△2,180
907,820	907,820	0	0	△2,180
2,360,864,975	2,360,864,975	0	0	1,397,975
554,682,000	554,682,000	0	0	0
1,806,182,975	1,806,182,975	0	0	1,397,975
6,189,758,407	6,189,758,407	0	0	1,407
6,189,758,407	6,189,758,407	0	0	1,407
0	0	0	0	△1,000
0	0	0	0	△1,000
391,494,356	358,977,754	0	32,516,602	20,800,754
36,526	36,526	0	0	33,526
11,619,368	11,619,368	0	0	1,325,368
379,838,462	347,321,860	0	32,516,602	19,441,860
280,781,837,273	280,749,320,671	0	32,516,602	5,144,344,671

歳 出

款	項	予 算 現 額
1 総 務 費		585,663,000
	1 総 務 管 理 費	584,989,000
	2 賦 課 徴 収 費	674,000
2 保 険 給 付 費		267,892,624,000
	1 療 養 諸 費	256,346,208,000
	2 高 額 療 養 諸 費	10,395,316,000
	3 そ の 他 医 療 給 付 費	1,151,100,000
3 県財政安定化基金拠出金		200,007,000
	1 県財政安定化基金拠出金	200,007,000
4 特別高額医療費共同事業拠出金		34,719,000
	1 特別高額医療費共同事業拠出金	34,719,000
5 保 健 事 業 費		505,651,000
	1 健 康 保 持 増 進 事 業 費	505,651,000
6 基 金 積 立 金		1,592,700,000
	1 基 金 積 立 金	1,592,700,000
7 公 債 費		3,821,000
	1 県財政安定化基金償還金	1,000
	2 公 債 費	3,820,000
8 諸 支 出 金		4,789,791,000
	1 償 還 金 及 び 還 付 加 算 金	4,789,791,000
歳 出 合 計		275,604,976,000

(単位：円)

支 出 済 額	翌 年 度 繰 越 額	不 用 額	予 算 現 額 と 支 出 済 額 と の 比 較
581,152,935	0	4,510,065	4,510,065
580,687,977	0	4,301,023	4,301,023
464,958	0	209,042	209,042
267,469,279,500	0	423,344,500	423,344,500
256,121,154,620	0	225,053,380	225,053,380
10,276,474,880	0	118,841,120	118,841,120
1,071,650,000	0	79,450,000	79,450,000
200,006,784	0	216	216
200,006,784	0	216	216
34,049,386	0	669,614	669,614
34,049,386	0	669,614	669,614
450,760,821	0	54,890,179	54,890,179
450,760,821	0	54,890,179	54,890,179
1,592,699,950	0	50	50
1,592,699,950	0	50	50
0	0	3,821,000	3,821,000
0	0	1,000	1,000
0	0	3,820,000	3,820,000
4,783,560,381	0	6,230,619	6,230,619
4,783,560,381	0	6,230,619	6,230,619
275,111,509,757	0	493,466,243	493,466,243

歳 入 歳 出 差 引 残 額

5,637,810,914 円

平成26年 8 月19日 提出

茨城県後期高齢者医療広域連合長 会 田 真 一

